

令和7年6月定例会 一般質問発言通告一覧

令和7年6月17日

【一般質問】

令和7年6月17日（火）午前9時30分から（発言者5人）		
順	質 問 者	質 問 事 項
1	本 田 文 夫 (民政会)	人口減少対策 ○ 工業団地の新設について ・ 現在の工業団地の充足状況は ・ 若者の働く場所の創出（工業団地の新設）の考えは ○ 北部物流拠点について ・ 北部物流拠点計画の進捗状況は ○ 大学設置について ・ 農林水産業技術センター設置計画の進捗状況は ・ 農林水産業技術センター設置に伴い4年制大学の設置の考えは 農業 ○ 農業政策について ・ 米価格の見通しは ・ 水稻栽培の今後の方向性は 教育 ○ 学校給食について ・ 米等の食材費が高騰しているが仕入れをどの様に工夫されているか ・ 給食のカロリー・量ともに十分に配食されているか 建設 ○ 通学路整備事業について ・ 府道綾部大江線（向田地内）通学路整備事業の進捗状況は ・ 完成までの整備スケジュールは ・ 市道白道路仁和線と市道向田線の交差点の拡幅工事完成時期は

2	後 藤 光 (創政会)	観光 ○ 綾部市の観光誘客について ・ 本市の観光誘客の状況は ・ 目玉となる観光資源は ・ E X P O 2 0 2 5 大阪・関西万博を契機とした誘客の展開は 福祉 ○ 合理的配慮の義務化について ・ 合理的配慮の義務化とは ・ 本市、近隣市の取組状況は ・ 今後の取組の方向性は
3	片 岡 英 晃 (民政会)	環境 ○ ごみ処理コスト削減について ・ ごみ処理量と処理経費の推移は ・ クリーンセンター大規模改修等の経過と今後の計画は ・ ごみ処理経費削減に向けた取組は ○ ごみの資源化について ・ あやべ古紙再生プロジェクトの状況と古紙回収量の経過は ・ 参画されていない自治会への対応は ・ 資源回収事業費補助金の団体数と補助金額の経過は ・ 古紙回収を促進するためにも、補助金単価の見直しが必要では ・ 古紙を含め、ごみの資源化に向けてさらなる一手を 防犯 ○ 万引き対策について ・ 万引きの発生件数の推移は ・ 店舗等への指導状況は ・ 生徒指導上、どのような指導をしているか ・ 万引き対策について、本市の見解は 雇用 ○ 障害者雇用について ・ 市役所における障害者雇用の状況は ・ 市内事業所における障害者雇用の状況は ・ 精神・発達障害者しごとサポーターの養成状況は ・ 誰もが働きやすい職場を目指して、市として支援を

4	渡 辺 小百合 (公明党)	高齢者福祉 ○ 身寄りのない高齢者等への終活支援について ・ 本市の高齢者単独世帯と高齢者夫婦のみ世帯の推移は ・ 本市における高齢者単独世帯の孤独死の現状は ・ 身寄りのない人の死後は、どのように対応するのか ・ 本市の終活支援の取組と現状は ・ 終活情報登録伝達事業を導入する考えは ・ 身寄りのない高齢者に大切な支援は 脱炭素 ○ L E D化について ・ これまでにL E D化を実施した主な公共施設は ・ 令和7年度のL E D化の事業内容と効果見込みは ・ 2030年までの取組計画は ・ 市内業者と個人に対して、L E D化に向けた補助金はあるのか
5	吉 崎 篤 子 (日本共産党)	農業 ○ 米価格高騰に対する支援について ・ 市内の米の小売価格の推移は ・ 米の価格高騰等で市民のくらしの影響や支援策は ○ 米不足の対策について ・ 米価格高騰の原因は減反・減産が明らかになっているが見解は ・ 本市における農地面積と総農家数は ・ 市民が主食を確保できる米対策は ○ 遊休農地活用の施策について ・ 環境保全からも有機農業の推進が必要だが本市の現状と見解は ・ 市内の有機農業を始めたい人への学習の場等の支援策は ・ 本市の中山間地域の農村を維持するため、遊休農地活用の施策が必要と考えるが見解は 学校給食 ○ 教育の一環として地産地消食材の確保について ・ 学校給食における地産地消に取り組むことの見解と今後の見通しは ・ 学校給食における野菜、米の利用量、うち綾部産の食材利用の現状は ・ 綾部産を増やすための手だては ・ 学校給食に有機野菜導入の見解は

【一般質問】

令和7年6月18日（水）午前9時30分から（発言者4人）		
順	質 問 者	質 問 事 項
6	塚 崎 泰 史 （日本共産党）	蚕業遺産 ○ 蚕業遺産の新たな価値と可能性について ・ おかいこさんフェスティバルについての市長の所感は ・ 蚕都あやべの歴史・文化・記憶と体験を継承し、新たな価値を生み出す活動に対する本市の今後の対応は 協同労働 ○ 労働者協同組合について ・ 労働者協同組合法成立の背景と趣旨は ・ 協同労働とは。また、株式会社やNPO法人との違いは ・ 本市の様々な地域課題の解決を図る上で期待される効果は 農業・環境 ○ 農作物・土壌等に関するPFAS対策の強化について ・ 農作物、土壌等へのPFASの影響に関する現状把握は。また、住民の不安への対応は ・ 国のPFASに関わる規制基準値等の現状と見直しの見通しは ・ 令和7年度農林水産省の新規事業「消費・安全対策交付金のうち農産物・加工食品の安全性向上措置の検証」の概要は ・ 「実態解明、安全性の確認と向上」を願う住民の声に応え同事業を活用すべきでは

7	柳 原 秀 一 (創政会)	環境 ○ 「PFOS等の濃度低減のための対策技術に関する実証事業」について ・ 実証サイトに選定された背景や経過は ・ 選定されたことについての市の受け止めは ・ 環境省の実証事業はどのような事業なのか ・ 今年度の事業スケジュールは ・ 令和8年度以降の取組は ・ 市民への情報共有についての考えは 農政 ○ PFASによる農産物や土壌への影響について ・ 農産物への移行に係る知見については ・ 農林水産省が行った地元説明会の内容は 健康 ○ PFASによる健康等への影響について ・ PFASによる健康等への影響を市はどのように捉えているか ・ 本市での血液検査対応の検討は 建設 ○ 空き家対策の強化について ・ 空家等管理活用支援法人制度の導入は ・ 相続放棄された空き家の管理と行政の関与は
8	井 田 佳代子 (日本共産党)	教育 ○ 不登校の子どもも親も安心できる支援について ・ 「子どもの権利条約」に立って、子どもの休む権利を保障することについての考えは ・ 日本の教育の中に「子どもの権利条約」は取り入れられているのか ・ 不登校、行き渋りも含め人数とこの間の推移は ・ 不登校は親や子どもの責任ではなく傷ついた心の回復に安心して十分な休息をとることができるよう発信を ・ 保護者への情報提供や相談支援を手厚くするなど保護者を支えるための施策は ・ 不登校の子どもや親の対応をする先生の状況は 高齢者 ○ 高齢者の食を支えることについて ・ 高齢者の生活の質と食の重要性についての見解は ・ 専門職であるケアマネジャーからの配食サービスの申請はどのような審査をされるのか

9	藤岡康治 (民政会)	高齢者福祉 ○ 高齢者の見守りについて ・ 高齢者の見守りについて、どのような取組をされているのか ・ 地域団体や関係機関による見守り活動の状況について ・ 高齢者自身が「地域とつながっている」「いざという時に安心」と実感できていると考えているか ・ ライフライン事業者や配達等事業者との協定状況は ・ 通報を受ける側の体制は整っているか ○ 孤独を防ぐための交流機会・居場所について ・ 高齢者の地域参加の現状は ・ 孤独死の現状について 環境 ○ 食用油回収事業の廃止・団体撤退について ・ 食用油回収の廃止についての経緯と判断は ・ ごみ減量・資源循環や環境負荷の観点から見てどうか ・ 代替手段や周知の在り方について ・ 近隣市の取組についてはどうか ・ 今後の再開・支援の可能性について
---	---------------	---

【一般質問】

令和7年6月19日（木）午前9時30分から（発言者4人）			
順	質 問 者	質 問 事 項	
10	河 北 ひさ子 （酪友会）	教育・人権 ○ 男女共同参画社会について ・ 持続可能な自治会運営に向けた市の考えは ・ 市民の意識改革が必要と考えるが、市の取組は ・ 女性グループ活性化の取組は	
11	安 藤 和 明 （民政会）	防災 ○ 流域治水と豪雨対策について ・ 本年度の本市の防災・減災対策の総括的計画は ・ 流域治水の観点からの由良川の豪雨洪水対策は ・ 防災マップに示されている家屋倒壊等氾濫想定区域への物理的対策は ・ 想定される本市の内水氾濫地域とその対策は ・ 由良川河川公園整備の計画の進捗は 環境 ○ リチウムイオン電池類の回収の現状と今後の取組について ・ 充電式リチウムイオン電池が原因とされる火災発生の状況や回収時の事故の有無は ・ リチウムイオン電池類の分別回収の現状は ・ 環境省の通知に基づいて、分別・回収・周知・保管等の対策は 観光 ○ 水無月まつり花火大会とあやパークについて ・ 本年度の水無月まつり花火大会の概要と完成した「あやパーク」の活用は ・ 今年の露天商の設置計画と事故防止等の配慮は ・ 全国で花火イベントは観光誘客にも大きく寄与しているが本市のPRや案内・駐車場対策は	

12	渡 辺 弘 造 (創政会)	スポーツ ○ スポーツの振興について ・ 市民のスポーツの取組に対する協力体制は ○ スポーツ推進委員について ・ 推進委員制度の過去からの取組は ・ 定数と現状の人数は ・ 報酬と近隣市の報酬状況は ・ 現在の活動状況は ○ あやべ・クロスローについて ・ あやべ・クロスローに対する見解は ・ 「市長杯あやべ・クロスロー大会」の成績結果は ・ 障害のある方も出来るような方策は ・ 今後の普及に向けた取組は ・ 実用新案取得の考えは 農業 ○ 米の増産と高騰問題について ・ 地域計画の策定結果は。また、本市においてお米の増産は可能か ・ 本市の農業を今後どのように構築していくのか
13	梅 原 哲 史 (創政会)	消防 ○ 地域防災の今後の在り方について ・ 自治会が設置しているホース格納箱の設置状況は ・ ホース格納箱の設置・維持の支援は ・ 支援の制度設計の見直しが必要ではないか 福祉 ○ 再犯防止推進計画の課題について ・ 再犯防止推進計画の具体的な内容は ・ 関係機関との連携体制は ・ 地域住民への広報・啓発活動のさらなる推進は